

厚生労働科学研究費補助金【エイズ対策政策研究事業】
HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究
(分担) 研究報告書

HIV 検査体制の改善に向けた戦略研究

研究分担者 今村 顕史 (都立駒込病院)

民間クリニックにおける効果的な HIV 検査の実施と質の向上のための研究

研究協力者 井戸田一朗 (しらかば診療所)
佐野 貴子、近藤真規子 (神奈川衛生研究所)
今井 光信 (田園調布大学)

岩澤 晶彦	岩澤クリニック	福地 裕三	にじいろクリニック新橋
吉尾 弘	吉尾産婦人科医院	板東 大晃	神田西口クリニック
伊藤 晋	あいクリニック	吉川 琢磨	よしかわ耳鼻咽喉科
清滝 修二	セントラルクリニック伊勢崎	川嶋 敏文	川嶋泌尿器・皮膚科医院
熊谷 振作	熊谷クリニック	西大條文一	金王坂クリニック
楠山 弘之	永弘クリニック	操 裕	操健康クリニック
五島 文恵	林病院	多和田俊保	たわだ泌尿器科
内田 千秋	あおぞらクリニック 新橋院	瀧 知弘	ひまわりクリニック丹西
小田島 純	新吉原検診所	保科 眞二	保科医院
清水 康弘	新宿山の手クリニック	中村 幸生	中村クリニック
山口 真澄	池袋山の手クリニック	大里 和久	大里クリニック
山中 晃	新宿東口クリニック	谷口 恭	太融寺町谷口医院
任都栗大輝	ゲーテメンズクリニック池袋院	杉本 賢治	京橋杉本クリニック
根岸 昌功	ねぎし内科診療所	笠井 大介	笠井医院
中山 保世	東新宿こころのクリニック	石井 誠剛	イシイ内科クリニック
福地 裕三	あおぞらクリニック新宿院	上村 茂仁	ウィメンズクリニックかみむら
塩尻 大輔	パーソナルヘルスクリニック	角井 徹	すみいクリニック
小林 米幸	小林国際クリニック	高橋 雅弘	薬院高橋皮膚科クリニック
水野 泰孝	グローバルヘルスケアクリニック	鷺山 和幸	さぎやま泌尿器クリニック
尾上 泰彦	プライベートケアクリニック東京 新宿院	吉田 直人	プライベートケアクリニック東京 東京院
剣木 憲文	銀座ヒカリクリニック	田中 雅之	KARADA 内科クリニック渋谷
佐藤 昭裕	KARADA 内科クリニック	北村 浩	石神井えんじゅ内科クリニック
蓮池林太郎	新宿駅前クリニック	野口 真康	ゲーテメンズクリニック八重洲院
須賀 雅彦	アルファクリニック渋谷	小川奈津希	ジェネラルクリニック

研究要旨

2022年に、研究班協力施設においてのべ42,805件のHIV検査が行われ、72件が確認検査によりHIV感染が証明され、陽性率は0.17%であった。ケアにつながったことが確認できたのは79%に留まった。検査数は2001年本調査開始以降最多であり（2020年以降は迅速検査以外も含む）、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保健所等でのHIV検査数の減少がみられているにも関わらず、民間クリニックにおける検査数は減少せず、検査へのニーズは保たれていた。昨年度(96%)に比べ、ケアにつながった件数割合の低下がみられ、課題が残った。

陽性率は保健所と郵送検査の間に位置しており、研究班協力施設の民間クリニックは、感染リスクを有する集団に、正しくフォーカスした検査が提供できている。特定の集団に向けたフットワークの軽い検査を計画し、実施できている点、提供者主導の検査が実施されていることを含め、民間クリニックは、わが国におけるHIV検査実施機関として重要なインフラを担っていると考えられた。

A.研究目的

民間クリニックにおけるHIV検査は、HIV検査相談機会を拡大する上で、下記の多角的な利点を有すると考えられる。

1. 保健所等の既存の検査インフラが実現できなかった場所や時間帯での、検査を希望する受検者の利便性に立った自発的検査と相談(voluntary counseling and testing: VCT)としての検査サービスが提供できる

2. 性感染症(sexually transmitted infection: STI)の合併を含む感染リスクのある個人に対し、医療者が機会を逃さずHIV検査を勧めることができる（提供者主導の検査と相談もしくはprovider-initiated HIV testing and counseling: PITC）

3. 万が一HIV感染が判明した際に迅速な介入や医療連携が可能である

そこで、本分担研究では、下記を目的に研究を行った。

① 全国の研究協力施設48施設を対象に、民間クリニックにおけるHIVおよびSTI検査の実施状況と課題を明らかにすること

② モデルとなる協力施設と研究班のネットワークの構築

③ 民間クリニックにおけるHIV検査相談の質の担保のために必要な支援を検討

B.研究方法

2022年度は、検査研究班ウェブサイト(HIV検査・相談マップ <https://www.hivkensa.com>)に掲載されている、既存の協力施設48施設に加え新たに1施設から掲載及び研究協力の希望の申し出があり、協力施設は計49施設となった（北海道2、宮城県1、群馬県1、埼玉県3、東京都25、神奈川県3、愛知県2、岐阜県1、京都府1、大阪府6、岡山県1、広島県1、福岡県2）。

標榜科別では、性感染症13施設、泌尿器11、内科11、婦人科4、皮膚科2などであった。婦人科4施設と女性セックスワーカー（SW、トランス女性を含む）に特化したSTI検診施設1施設を含む4施設は、対象患者が主に女性であった。なお、自費診療のみの施設と自費及び保険診療の両方を行う施設が含まれる。

長期休診中であった1施設を除く48施設に対し、2023年1月20日に実施状況に関するアンケート調査票を郵送付し（資料1）、2022年1月31日を締切日として回収し、解析を行った。

HIV検査実施状況を中心に陽性時の対応、HIV/STI検査費用等についての質問内容とした。

C.研究結果（資料2）

48施設中39施設から回答を得た（回収率81%）。

1. HIV 確認検査で陽性となった場合、管轄保健

所への発生動向調査への届出を行っているか？

回答のあった 39 施設中、29 (74%)施設は届出を行い、7 施設は行っておらず、2 施設は場合によると回答した。届出を行っていない理由として、確認検査を実施していないこと、拠点病院に紹介していること、発生届に含まれる CD4 値の測定が不可能であること、が理由であった。

2. HIV 確認検査の陽性者のフォロー

拠点病院へ紹介すると回答した施設が 31 施設 (80%)と最多で、自施設でフォローする施設が 4 施設 (10%)が自施設でのフォローが可能と回答した。

3. HIV 検査実施件数、届出状況、陽性者のフォロー状況

2022 年 1 月から 12 月の間に、42,805 件の HIV 検査が実施された (資料 3)。検査数は施設によって 0 件から 10,000 件と幅があり、1 施設あたりの実施件数の中央値は 205 件であった。10,000 件と回答した施設は、女性 SW に特化した STI 検診施設であった。件数別では、100 件までが 18 施設 (46%)と最多であった。HIV 確認検査の陽性者数は 72 件 (0.17%)であった (前述の女性 sex worker (SW)に特化した STI 検診施設 1 施設 (HIV 陽性者数 0)を除くと 0.22%)。

紹介先に受診できたことを把握できた数の 46 件、自施設でのフォロー件数 11 件を合わせると、57 件であり、陽性者数全体のうち、ケアにつながったことを確認できたのは 79%であった。確認検査が陽性であった 6 例が結果を聞きに来なかった。そのうち 5 例は特定の 1 か所のクリニックであった。保健所に発生届が提出されたのは、53 件 (74%)であった。

4. HIV 検査の検査試薬

2021 年 3 月にエスプライン[®]HIV Ag/Ab が供給終了となったため、各施設で採用されている

HIV 迅速検査キットはダイナスクリーン[™] HIV Combo のみと考えられる。ただし、通常検査を採用している施設もあると考えられるが、本調査では、検査試薬ごとの施設数及び検査件数を把握していない。

5. HIV/STI 検査項目と費用

検査手法によって値段が異なる場合、高い価格の検査手法の費用を採用し集計した。自費検査としての HIV 抗原抗体検査の検査費用は、回答のあった 38 施設の中央値は 5,000 円 (2,000-8,980 円)であった。自費としての即日検査の費用を回答した 3 施設では、3,300 円が 1 施設、5,000 円が 2 施設であった。

自費としての HIV 確認検査の検査費用を回答した 16 施設の中央値は 11,000 円 (0-33,000 円)であった。上記に含まれない 3 施設は自費ではなく健康保険を適用していると回答した。

自費としての梅毒抗体の検査費用は、回答のあった 30 施設の中央値は 4,000 円 (1,100-8,980 円)であった。

自費検査として、17 施設において、複数の HIV/STI 検査項目を含む、セット料金が設けられ、受検者のニーズに合わせ、多岐に渡る組み合わせの設定がみられた。膣トリコモナス症やカンジダ症を含む主に女性を対象としたセットや、SW のみを対象としたセット等、特定のターゲットやニーズをターゲットにしたセットもみられた。費用は、カップリングされる HIV/STI 検査の数や種類により、2,700 円から 77,000 円と幅がみられた。

6. HIV 迅速検査を実施する場合

患者希望時 (VCT) が 35 件と最多である他、STI を診断したとき (PITC) と回答した施設は 9 件であった (複数回答あり)。具体例では、風俗店での定期検査、AV 撮影前検診、HIV 暴露前及び暴露後予防内服実施時、診察内容や他の検査結果からリスクが高いと判断したとき、医師が

必要と判断したとき等が含まれた。

D.考察

研究班協力施設 48 施設中、39 施設(81%)より回答を得た。2022 年にのべ 42,805 件の検査が行われ、72 件が確認検査により HIV 感染が証明され、陽性率は 0.17%であった。そのうち、53 件が保健所に発生届が提出された。検査数は 2001 年本調査開始以降最多であり（2020 年以降は迅速検査以外も含む）、陽性率は最も低かった。検査件数が突出して多かった（1 万件）女性 SW に特化したクリニック 1 施設を除いた場合の検査件数と確認検査陽性者数は、2021 年 23,121 件（71 件(0.31%)）、2022 年 32,805 件（72 件(0.22%)）であった。

2021 年のわが国における保健所等における HIV 検査件数は 58,172 件であり、また年間 HIV/AIDS 報告数は 1,057 件であった。新型コロナウイルス感染症流行により保健所等における HIV 検査件数は減少している一方、民間クリニックにおける検査件数は本調査開始以来、過去最高であった。2021 年にさかのぼれば、わが国における新規 HIV/AIDS 報告数の 7%が研究協力施設の民間クリニックで診断・報告されていた。民間クリニックがわが国における HIV 感染症の case finding に大きく貢献をしていることは明白である。

一方、case holding は下記の通りであり、課題が残る。確認検査が陽性であった 72 件のうち、

- ・ 6 件(8.3%)が結果を聞きに来なかったために結果が告知されていない（うち 5 件が 1 施設）。
- ・ 拠点病院に受診できたことが確認できた件数が 46 件、自施設で follow されている件数が 11 件であり、ケアにつながったことが確認された陽性件数は 57 件(79%)に留まった。

また、確認検査陽性時に、特定の拠点病院を紹介せず、受検者に自ら拠点病院への連絡を任せている施設がみられた。

昨年度の調査と比較すると下記が考察される。

- ① 施設数総数に大きな増減はみられないが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保健所等での HIV 検査数の減少がみられている中、民間クリニックにおける検査数はむしろ増加し、検査へのニーズは保たれている。
- ② 確認検査陽性件数(%)は、2021 年 71 件(0.23%)、2022 年 72 件(0.17%)と微減しているが、2021 年の本研究班の調査による保健所の陽性率(0.33%)、特設検査相談機関(0.76%)、郵送検査(0.11%)の間に位置し、感染リスクを有する集団に正しくフォーカスし、検査が提供できていた。
- ③ 2021 年は、HIV 確認検査陽性件数中、96%がケアにつながったことが確認されたが、2022 年は 79%に減少した。
- ③ HIV 確認検査が陽性時、自施設でそのまま follow を行うクリニックが 4 施設（すべて都内）含まれ（2021 年は 2 施設）、その件数は 11 件(15%)であった。

研究班協力施設の民間クリニックでは、多彩なセット検査に代表されるように、特定の集団のニーズに向けたフットワークの軽い検査を計画し実施できている上、STI の合併など臨床所見・問診・検査所見から検査を勧める PITC も同時に実施されていることが、民間クリニックにおいて陽性者数を効率良く検出できている理由の一つであると考えられる。研究協力施設の民間クリニックは、わが国における HIV 検査実施機関として重要なインフラを担っていると考えられた。パンデミックの影響が少なく、治療へのアクセス率の高い民間クリニックにおける検査体制の拡大は、HIV 検査機会の縮小の危機を軽減する上で、重要と考えられる。

女性 SW に特化した STI 検診施設 1 施設では年間 10,000 件もの HIV 検査が施行されているが、2022 年の陽性者数は 0 件であり、わが国の

SW における HIV 感染率の低さが示唆される。一方、SW における梅毒の発生の増加が指摘されており、HIV 感染の動向には注意を払う必要がある。コロナ禍において、保健所等の公的な検査サービスが届きにくい、hard to reach の集団に効率的にアクセスできているという面で、貴重である。

確認検査を告知できなかった件数が 6 件存在し、ケアにつながったことを確認できた件数は 79%に留まったものの、都心において HIV 診療を自施設で行うクリニックが少しずつみられており、one stop で検査からケアまでシームレスに提供される環境が整いつつあることは望みである。

課題として、ケアにつながったことが確認された陽性件数は 57 件(79%)に留まり、その要因として、確認検査結果を聞きに来なかった(6 件)他、拠点病院に受診したことが確認できていない件数が存在した。改善のために、下記を次年度に実施したい。

- ① 最新版の「拠点病院診療案内」を全協力施設に送付し、協力施設に陽性者に対する確実な医療機関紹介を依頼する
- ② 「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」班（研究代表者：横幕能行）に働きかけ、各拠点病院に対し、紹介元への受診報告書の送付を徹底頂くよう要請

また、次年度以降、a)自費診療のみの施設と、自費及び保険診療を行う施設数における HIV 検査実施状況の差、b)迅速検査とそれ以外の検査の使い分け c)保険診療を行う施設における、健康保険による検査実施、から優先順序をつけながら調査解析を進め、現状と課題をより詳細に調査し、それに対する支援を計画したい。

E.結論

2022 年に、研究班協力施設においてのべ 42,805 件の HIV 検査が行われ、72 件が確認検

査により HIV 感染が証明され、陽性率は 0.17%であった。ケアにつながったことが確認できたのは 79%に留まった。民間クリニックは、わが国における HIV 検査実施機関として重要なインフラを担っている。課題がいくつか判明したため、今後の調査に反映させ、改善につなげるために他研究班への働きかけを通して、各協力施設への支援を立案したい。

F.健康危険情報

なし

G.研究発表

なし

H.知的所有権の出願・登録状況（予定を含む）

なし

(資料 1 調査票依頼書及び調査票)

The Study Group on the Development of HIV Testing Systems

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業

「HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究」班

(研究代表者 今村 顕史 (東京都立駒込病院感染症科))

研究分担者 井戸田 一朗 (しらかば診療所)

研究協力者 佐野 貴子 (神奈川県衛生研究所)

研究協力者 近藤真規子 (神奈川県衛生研究所)

研究協力者 今井 光信 (田園調布学園大学)

〒253-0087 茅ヶ崎市下町屋 1-3-1 Tel. 0467-83-4400 Fax. 0467-83-4457

E-mail kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

令和 5 年 1 月 4 日

「HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究」班

即日検査実施クリニック協力研究者の先生方

HIV 検査に関するアンケート

先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、本研究班事業では大変お世話になっております。

さて現在、研究班の協力研究班員として HIV 検査を実施していただいておりますが、HIV 確認検査で陽性となった方についての保健所への感染症発生動向調査の届出および医療機関への紹介状況等について確認させていただきたく、別添のアンケートへのご協力を宜しくお願い申し上げます。

大変お忙しいところ申し訳ありませんが、令和 5 年 1 月 31 日 (火) までにメール、FAX または郵送で下記宛にご回答くださいますようお願い申し上げます。

しらかば診療所

井戸田 一朗

調査票送付先

メール、FAX、郵送のいずれかで 1 月 31 日 (火) までに
下記宛にお送りください。

神奈川県衛生研究所 微生物部 佐野 貴子 宛

〒253-0087 神奈川県茅ヶ崎市下町屋 1-3-1

電話番号：0467-83-4400

FAX 番号：0467-83-4457

メールアドレス：kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

送信先：FAX 0467-83-4457

HIV 検査体制研究班

神奈川県衛生研究所 事務局 佐野宛

(HIV 検査に関するアンケート 1 ページ)

令和 5 年 1 月 31 日 (火) ま
でにご提出をお願いします。

HIV 検査に関するアンケート

クリニック名：

院長名：

TEL：

FAX：

E-mail：

1. 貴院では HIV 確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っていますか？

- ① はい (届出保健所名：)
② いいえ (理由：)
③ 場合による (理由：)

2. 貴院では HIV 確認検査の陽性者のフォローをどのようにしていますか？

- ① 拠点病院へ紹介 (紹介医療機関先：)
② 自施設でフォロー (陽性者の受診日の間隔： ヶ月おき)
③ 状態が良い場合は自施設でフォロー、症状が悪化した場合は拠点病院へ紹介
(陽性者の受診日の間隔： ヶ月おき／紹介医療機関先：)
④ その他 ()

3. 2022 年 1-12 月の HIV 検査実施数、HIV 陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況を教えてください。

HIV 検査実施数	件
HIV 確認検査陽性者	件
確認検査の陽性結果を聞きに来なかった数	件
保健所への発生動向調査届出数	件
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数	件
自施設でのフォロー数	件

4. 実施している HIV/STI 検査項目と費用(自費診療・診察代等含む)を教えてください。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> HIV 抗原抗体 (円) | <input type="checkbox"/> HIV 確認検査 (円) |
| <input type="checkbox"/> クラミジア抗原 (円) | <input type="checkbox"/> クラミジア抗体 (円) |
| <input type="checkbox"/> 梅毒抗体 (円) | <input type="checkbox"/> 淋菌 (円) |
| <input type="checkbox"/> B 型肝炎抗原 (円) | <input type="checkbox"/> トリコモナス (円) |
| <input type="checkbox"/> B 型肝炎抗体 (円) | <input type="checkbox"/> カンジダ (円) |
| <input type="checkbox"/> C 型肝炎抗体 (円) | <input type="checkbox"/> ヘルペス (円) |
| <input type="checkbox"/> A 型肝炎抗体 (円) | <input type="checkbox"/> 尖圭コンジローマ (円) |
| <input type="checkbox"/> マイコプラズマ・ウレアプラズマ (円) | |

その他、セット料金などありましたら教えてください。

()

→ 2 ページ目につづく

5. HIV 迅速検査を実施する場合は、下記のうち、どのような場合でしょうか？（複数回答可）

① 患者さんが希望したとき

② 性感染症を診断したとき（下記より、疾患名にチェックください。複数回答可）

☐ クラミジア感染症

☐ 淋菌感染症

☐ 梅毒

☐ B 型肝炎

☐ 性器ヘルペス

☐ 尖圭コンジローマ

③ その他（→具体例をお教えてください。）

6. 特別研究協力者（HIV 検査協力クリニック）のメーリングリストを作成し、最新情報の配布及び先生方のご意見の共有に活用させて頂くことを予定しています。今回頂きましたメールアドレスを登録させていただいてもよろしいでしょうか？

（ はい ・ いいえ ）

7. その他

HIV 検査体制や当研究班に関して、何かご要望等があればご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。

HIV検査実施クリニック HIV検査に関するアンケート(2022年)

2023年1月20日アンケート発送 アンケート発送数: 48箇所	回収数: 39箇所(81%)
-------------------------------------	----------------

1. 貴院ではHIV確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っていますか？

① はい	29件
② いいえ	7件
理由	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌医大病院、北海道大学病院へ紹介しているため ・CD4測定が不可能なため ・ダイナスクリーンでの陽性後は専門病院に紹介しているため ・即医療センターへ紹介 ・紹介先の拠点病院に最終の確認検査をお願いしているため ・すべて紹介先の拠点病院にお願いしています ・迅速のみで確定しないため
③ 場合による	2件
理由	<ul style="list-style-type: none"> ・クイック検査のみの場合拠点病院へ。NAT検査でも陽性の場合豊島保健所へ。 ・紹介先医療機関にお願いする場合がある。
未回答	1件

2. 貴院ではHIV確認検査の陽性者のフォローをどのようにしていますか？

① 拠点病院へ紹介	31件
② 自施設でフォロー	4件
(うち陽性者の受診日の間隔)	<ul style="list-style-type: none"> ・1か月おき 1件 ・3か月おき 1件 ・1～3か月おき 1件 ・無回答 1件
③ 状態が良い場合は自施設でフォロー、症状が悪化した場合は拠点病院へ紹介	4件
(うち陽性者の受診日の間隔)	<ul style="list-style-type: none"> ・1か月おき 2件 ・3か月おき 2件
④ その他	3件
理由	迅速陽性者自ら連絡し、拠点病院に受診してもらう 拠点病院以外の医療機関に紹介

3. 2022年1-12月のHIV検査実施数、HIV陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況を教えて下さい。

HIV検査実施数	42,805件
HIV確認検査陽性者	72件
確認検査の陽性結果を聞きに来なかった数	6件
保健所への発生動向調査届出数	53件
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数	46件
自施設でのフォロー数	11件

4. 実施しているHIV/STI検査項目と費用（自費診療・診察代等含む）を教えてください。

[金額別件数はこちら](#)

※括弧書きの項目については、設問にはないがクリニックより回答があったもの

検査項目	金額									
HIV抗原抗体	¥2,000	¥2,920	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,100	¥3,300	¥3,300	¥3,300
	¥4,000	¥4,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000
	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,800	¥6,000	¥6,500	¥6,600	¥7,000	¥7,000	¥7,700
	¥7,700	¥7,820	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥8,800	¥8,980	保険診療	
(即日)	¥3,300	¥5,000	¥5,000							
(非即日)	¥3,300	¥4,000	¥4,000							
HIV確認検査	無料	¥5,400	¥5,500	¥8,000	¥8,000	¥10,000	¥11,000	¥11,000	¥11,000	¥11,000
	¥12,000	¥12,000	¥12,170	¥14,000	¥20,000	¥33,000	¥33,000	保険診療	保険診療	保険診療
(NAT)	¥12,000	¥12,000								
(IC法)	¥12,000	¥12,000								
クラミジア抗原	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,430	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,500
	¥4,970	¥5,000	¥5,500	¥6,200	¥7,000	¥7,000	¥7,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800
	¥8,800	¥8,800	¥11,980	保険診療						
(即日)	¥3,300	¥7,000	¥7,000							
(非即日)	¥4,000	¥4,000								
クラミジア抗体	¥1,650	¥2,500	¥3,000	¥4,000	¥5,500	¥5,500	¥8,000	¥8,000	¥9,000	¥11,980
	保険診療									
梅毒抗体	¥1,100	¥1,100	¥2,000	¥2,000	¥2,210	¥2,500	¥2,870	¥3,000	¥3,000	¥3,300
	¥3,300	¥3,300	¥3,500	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000
	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥7,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥8,800	¥8,980
	保険診療									
(即日)	¥3,300									
(非即日)										
淋菌	¥2,000	¥2,500	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,540	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,330
	¥4,500	¥4,970	¥5,000	¥5,150	¥5,500	¥6,500	¥7,000	¥7,000	¥7,000	¥8,000
	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥8,800	¥11,980	保険診療	保険診療			
(即日)	¥7,000	¥7,000								
(非即日)	¥4,000	¥4,000								
B型肝炎抗原	¥1,400	¥2,000	¥2,000	¥2,000	¥2,620	¥2,690	¥3,300	¥3,300	¥3,500	¥4,000
	¥4,000	¥4,000	¥4,650	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥7,000
	¥7,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥8,800	保険診療			
(即日)	¥3,300	¥5,000	¥5,000							
(非即日)	¥4,000	¥4,000								
B型肝炎抗体	¥1,650	¥2,000	¥2,690	¥3,300	¥4,000	¥4,000	¥4,650	¥5,000	¥5,000	¥5,000
	¥5,500	¥7,000	¥7,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	保険診療		
C型肝炎抗体	¥1,600	¥1,650	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,240	¥3,300	¥3,500	¥4,000
	¥4,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,180	¥5,500	¥5,800	¥7,000	¥8,000	¥8,000
	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥8,800	保険診療					
(即日)	¥5,000	¥5,000								
(非即日)	¥4,000	¥4,000								
A型肝炎抗体	¥1,650	¥3,000	¥3,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥5,400	¥5,500	¥6,200	¥7,000
	¥7,000	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥9,000	保険診療			
トリコモナス	¥500	¥2,000	¥3,960	¥4,000	¥4,000	¥4,070	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500
	¥7,000	¥8,000	¥8,000	¥8,300	¥8,800	¥8,800	¥8,800	保険診療		
カンジダ	¥500	¥2,000	¥3,000	¥3,500	¥3,500	¥4,000	¥4,000	¥5,500	¥7,000	¥8,000
	¥8,000	¥8,300	¥8,800	¥8,800	¥8,800	保険診療				
ヘルペス	¥1,000	¥2,000	¥3,000	¥3,300	¥4,000	¥5,000	¥5,500	¥6,000	¥7,000	¥7,000
	¥8,000	¥8,000	¥8,780	¥8,800	¥8,800	¥8,800	¥9,000			
(抗原)	¥7,000	¥7,000								
(抗体)	¥4,000	¥4,000								
尖圭コンジローマ	¥500	¥2,000	¥7,000	¥7,000	¥7,700	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥9,000
	¥12,700	¥17,600	¥23,000	保険診療						
マイコプラズマ・ウレプラズマ	¥2,910	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥7,000	¥7,000	¥7,500	¥8,000	¥8,000	¥8,800
	¥8,800	¥9,000	¥9,000	¥10,000	¥10,000	¥11,000	¥12,000	¥12,000	¥16,000	¥16,000
	¥17,600	¥23,000								

その他、セット料金などありましたら教えてください。

淋菌・クラミジア	¥2,700
TV・MG:	¥3,500
HIV・梅毒抗体・淋菌・クラミジア・マイコプラズマ・ウレアプラズマ	¥14,750
HIV抗原抗体,HIV確認検査,クラミジア抗原,クラミジア抗体,梅毒抗体,淋菌,B型肝炎抗原,B型肝炎抗体,C型肝炎抗体,トリコモナス,カンジダ,ヘルペス,尖圭コンジローマ,マイコプラズマ,ウレアプラズマ	
・1項目	¥8,800
・4項目以上は1項目	¥5,000 × 項目
HIV・HBs抗原・TPHA・RPR・クラミジア・淋菌・トリコモナス・カンジダ・HCV-Ab・喉クラミジア・喉淋菌（女性専用・AV女優限定）	¥20,000
B型肝炎（抗原・抗体）	¥3,000
トリコモナス・カンジダ	¥3,000
梅毒（RPR・TPHA）	¥1,650
即日セット（HIV・梅毒・B型肝炎抗原）※初めてor匿名での検査には、別途Dr.カウンセリング料3300円が必要です。	¥6,600
非即日セット（HIV・梅毒・B型肝炎抗原抗体・C型肝炎抗体・クラミジア抗体）※初めてor匿名での検査には、別途Dr.カウンセリング料3300円が必要です。	¥6,600
HIV抗原抗体,HIV確認検査,クラミジア抗原,クラミジア抗体,梅毒抗体,淋菌,B型肝炎抗原,B型肝炎抗体,C型肝炎抗体,A型肝炎抗体,トリコモナス,カンジダ,ヘルペス,尖圭コンジローマ,マイコプラズマ,ウレアプラズマ	
・1項目	¥8,800
・4項目以上は1項目	¥5,000 × 項目
HIV・梅毒・B型肝炎	¥8,000
クラミジア（性器）、淋菌（性器）、HIV、梅毒、B型肝炎、クラミジア（のど）、淋菌（のど）	¥18,000
HIV、梅毒、B型肝炎	¥9,000
クラミジア（性器）、淋菌（性器）、HIV、梅毒、B型肝炎、クラミジア（のど）、淋菌（のど）	¥18,000
HIV、梅毒、B型肝炎	¥9,000
クラミジア・淋菌マイコプラズマ・ウレアプラズマ	¥18,000
HIV抗原抗体・HIV確認検査・クラミジア抗原・クラミジア抗体・梅毒抗体・淋菌・B型肝炎抗原・B型肝炎抗体・C型肝炎抗体・A型肝炎抗体・トリコモナス・カンジダ・ヘルペス・尖圭コンジローマ・マイコプラズマ・ウレアプラズマ	¥77,000
HIV・HBsAg・TPAb	¥5,000
HIV・B型肝炎・C型肝炎・RPR・クラミジア	¥17,000
HIV・B型肝炎・C型肝炎・RPR	¥12,100
HIV・B型肝炎・RPR	¥9,900
HIV・RPR	¥8,800
淋菌・クラミジア（膣・咽）・梅毒（RPR・TPHA）	¥8,000
梅毒・淋菌・クラミジア	¥6,600
HIV・梅毒・B型肝炎・淋菌・クラミジア（尿・のど）	¥13,000
淋菌・クラミジア・マイコプラズマ・ウレアプラズマ	¥22,000
淋菌・クラミジア・マイコプラズマ・ウレアプラズマ・カンジダ・一般細菌・トリコモナス	¥38,500

5. HIV迅速検査を実施する場合は、下記のうち、どのような場合でしょうか？（複数回答可）

① 患者さんが希望したとき	35件
② 性感染症を診断したとき	9件
（下記より、疾患名にチェックください。複数回答可）	
クラミジア感染症	5件
梅毒	9件
性器ヘルペス	4件
淋菌感染症	5件
B型肝炎	6件
尖圭コンジローマ	5件
③ その他	8件
（具体例をお教えください。）	
・風俗店、AV撮影時の定期検査	
・同日に確認検査をしたい時	
・PrEP/PEPを処方する時	
・診察内容や他の検査結果から、リスクが高いと判断し、検査を推奨して、患者が承諾したとき	
・当院では迅速検査していないため	
・問診でHIV感染リスクが高い場合	
・医師が必要と判断した場合	

6. 特別研究協力者（HIV検査協力クリニック）のメーリングリストを作成し、最新情報の配布及び先生方のご意見の共有に活用させて頂くことを予定しています。今回頂きましたメールアドレスを登録させていただいてもよろしいでしょうか？

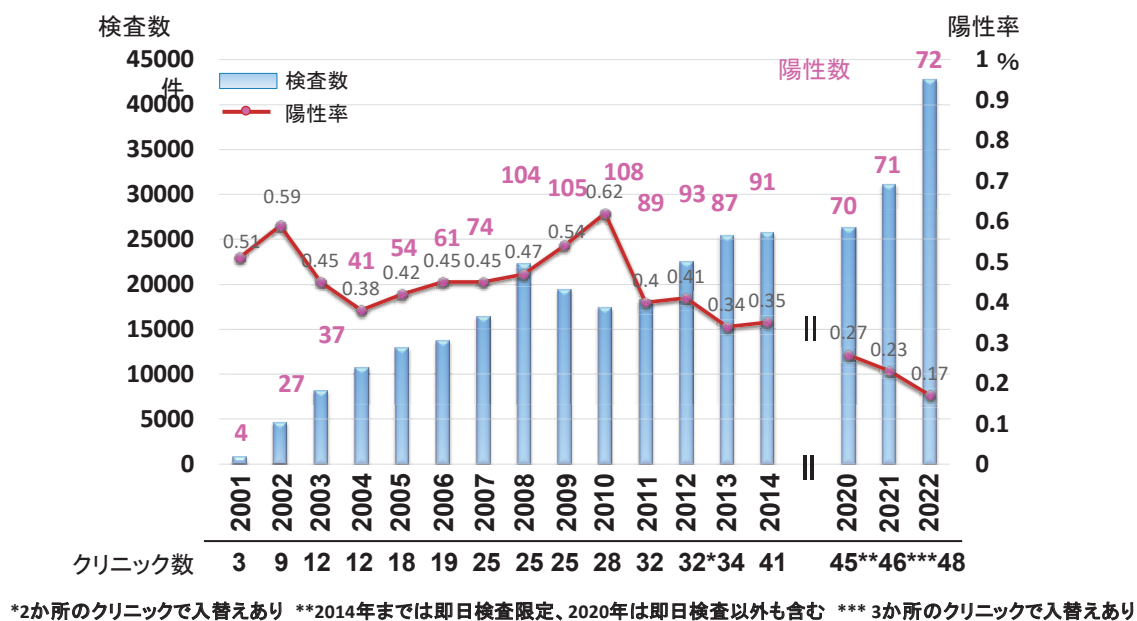
はい	34件
いいえ	4件
未回答	1件

7. その他 HIV検査体制や当研究班に関して、何かご要望等があればご記入下さい。

- ・HIV以外の自費検査施行例は当年度ありませんでした。全くの無症状で念のためHIV検査に加え他検査も希望される場合には、再度症状を微細聴取の上保険適応で検査しております。
- ・HIV用の採血管の使用期限が短く、かつ100本単位でのみ購入可能となり、当院のような小さな所では採血管の無駄が多くなります。
- ・現在迅速検査は休止中です

(資料 3 HIV 検査数と確認検査陽性数の年次推移 (2001 年-2022 年))

民間クリニックにおけるHIV検査数と陽性率の推移



(資料 4 年間 HIV 検査件数ごとの施設数 (2022 年))

